

地域住宅生産者グループ

ふくしま・地域と自然連環の家プロジェクト

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
福島の家びおプロダクト	県北・県中

グループの特徴とメッセージ

プロジェクトは、地域の持続的な活性化と豊かさの創出、そして今後到来が予測される激動の時代にあって、食とエネルギーの安全・安心に主眼とし、誰でも真似ができる技術・ありふれた材料部品・誰でもメンテナンス・部品・消耗品の自前供給できるように、地域で持続できるかたちをつくります。[地産地消]

震災では広範囲な地域でライフラインを絶たれました。現代文明社会の脆弱さと怖さをわれわれは思い知らされました。太陽の光や熱、風といった自然エネルギーを活かす省エネとパッシブデザイン。福島の家びおプロダクトは、原発に頼らない「自然室温」で暮らせる家がテーマです。

グループの基本情報

グループ名称	ふくしま・地域と自然連環の家プロジェクト
所在地	福島県田村市船引町堀越字田島池 140
結成年月	2011年12月
グループ形態	任意団体
主たる業態	施工
グループ構成 ※各事業者名は別紙	合計 21 社 原木供給 : 1 社 製材 : 1 社 建材流通 : 1 社 プレカット : 1 社 設計 : 3 社 施工 : 5 社 その他 : 9 社
代表者名	吉田正之(株式会社丸ウ吉田工務店代表取締役社長)
主な受賞歴・活動内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>親子シラス壁体験教室 開催(年12回)</li> <li>木工体験教室(年4)</li> </ul>

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,500~1,700万円
価格の基準面積	82.60㎡
価格に含まない項目	屋外工事費、外構工事費、設計料、諸手続費

\*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績(年間)

建設戸数*(木造戸建)	15戸
うち地域材活用の住宅	15戸
うち長期優良住宅	12戸
グループとしての施工実績	なし 戸
グループとしての地域型住宅の受注可能戸数	20戸
自由記入欄(上記以外の実績等)	500万円以上の大~中規模リフォーム工事を30戸程度受注(年間)

\*参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

担当者名	吉田正之	メール	info@green-build.co.jp
電話番号	0247-85-3106	FAX	050-3737-2624
ホームページ	http://www.green-build.co.jp		
自由記入欄	フリーダイヤル 0120-85-3106 木の家リノベーション・古民家再生		

## 福島の家びおプロダクト

### 地域型復興住宅のイメージと特徴

#### ■ パッシブ・デザイン

- ①まちに開かれた家（風景・景観の造形）②モノコック構造と可変設計③手触りと身の丈の住まい④快適な気候をつくる「パッシブ手法の駆使」⑤建築による、冬・夏のモード転換⑥ソフト／気象データ、日影図の利用、室温推移プログラム⑦ハード／深い軒の出、庇の出、大きな木の窓、緑のカーテン、外付けブラインド⑧庭屋一如設計／緑化、一坪里山、木のデッキ、雨水利用、火のある生活⑨近くの山の木を用いる⑩家具「居場所づくり」&照明「昼光照明の重視」を含めた計画

#### ■ 高品質・手ごころな価格、世代を超えて

構造（スケルトン）は、そのまま、間仕切りや設備（インフィル）をそっくり取り替えることができ、世代の変化に対応できる環境循環型の住まいです。



### 代表的事例の概要

構造	木造軸組工法	床面積	1階：46.37 m <sup>2</sup> 2階：36.22 m <sup>2</sup>
設計	半田雅俊設計事務所	施工	
施工費	1,700万円（設計費用は除く）	備考	—

## 設計方法や地域材活用に関する特徴

### ■高性能で居心地の良い住まいを手頃な価格で提供するために、プロダクト化

1. 高性能な Box（スケルトン）を選び  
 2. 室内の構成（インフィル）を選び  
 3. 戸外生活を楽しむ外部の仕掛け、を組み合わせて環境に合った丈夫で快適な住まいを実現します。構造（スケルトン）は、そのまま、間仕切りや設備（インフィル）をそっくり取り替えることができ、世代の変化に対応できる環境循環型の住まいです。

### 主に活用している地域材について

地域材の名称	福島県田村材
樹種	杉、ヒノキ
産地	福島県田村地域
認証制度等	県産材認証
主に取扱う材種	無垢材、集成材
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	地域型復興住宅では福島県産材を無垢材を活用した住宅を供給します。

## 性能・仕様および施工方法等に関する特徴

### ■耐震等級は最高クラスの等級 3、省エネ等級 4、ソーラー二重奏

#### ・耐震等級は最高クラスの等級 3

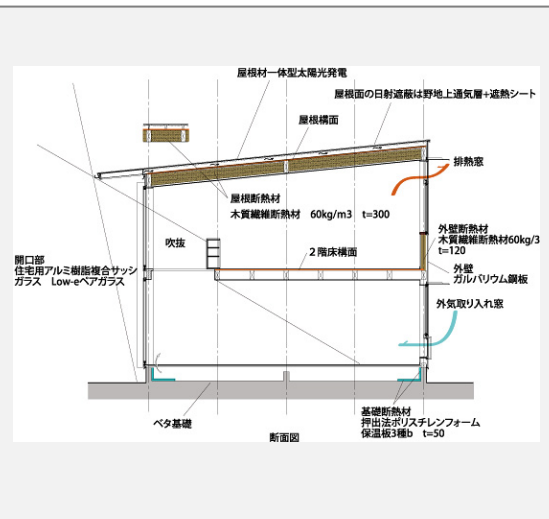
建築基準法の 1.5 倍の強度を確保内部の間仕切壁を構造壁から開放し、建設時の合理性と自由で可変性のある平面計画を実現。

#### ・省エネ等級 4（1 ランク上の地域で 4 等級）

省エネの基本は、冬も夏にも断熱材として、木の繊維断熱材を選びました。この断熱材は、化学系断熱材の約 5～7 倍の熱容量を持っています。

#### ・ソーラー二重奏（W ソーラー）

屋根で、太陽の熱と太陽の光を同時に利用する。光発電は、軽くて薄い太陽電池アルモファス太陽電池+屋根を集熱面として、太陽の熱エネルギーを暖房や換気などに利用する。



## 地域住宅生産者グループ

# ふくしま・地域と自然連環の家プロジェクト

### 地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

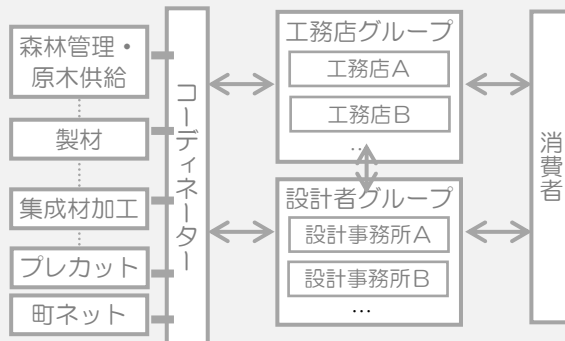
#### ■地域の持続的な活性化と豊かさ実現

- ・ 構造材は安全性を確認された県産材・地域材を用いる。内装材は、スケルトン&インフルに対応した地域材を用い、リノベーション時にも再活用できる仕組みをつくる。
- ・ 地域の木材職人・加工職人及びデザイナーと連携し、県産材オリジナル家具のプロダクト化をはかる。



地域古民家再生

#### ■ふくしま・地域と自然連環の家プロジェクト体制



代表工務店・相談窓口

### 施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

#### ■親子塗り壁体験教室&薪割り倶楽部

- ・ 親子塗り壁体験教室通じて、左官の技術を体感し、左官や木に親しみ感じ、左官の歴史を学ぶ。
- ・ 薪を通じて森を想い、人と出会い、森とかかわって、暖かい薪ストーブ、暖かい人の輪、よみがえる里山の、豊かな社会をつくることを目的としています。



親子塗り壁体験教室

#### ■ワンストップサービス

- ・ ワンストップサービスの充実、窓口業務の充実。窓口業務は、初期の相談から計画、工事、竣工、メンテナンス等の情報を一元管理する。グループ代表工務店で担う。団体メンバーである、司法書士及び社会福祉事務所、保育士、建築士との連携により、被災者・相談に寄り添った対応。



田村薪割り倶楽部

#### ■維持管理体制

- ・ 代表工務店が住宅履歴書等の管理の責任を担います。